

第 68 回 数理医学研究会開催のご案内

数理医学研究会は、数理科学と生命科学を融合することによって新たな医学研究分野を創出すると同時に実際の医療現場への貢献を目指し、数理モデルを用いた腫瘍形成原理解明研究や斬新な数理的手法を用いた画像・生体物性計測診断など、新しいがん征圧技術の構築を目指してプロジェクトを推進しています。

<http://www-mmds.sigmath.es.osaka-u.ac.jp/faculty/personal/suzuki/seminar/>

下記の要領で講演会を開催いたしますので、ぜひご参加いただくようご案内申し上げます。

講師：村上 善則 先生

東京大学医科学研究所 教授・東京大学統合ゲノム医科学情報連携研究機構 機構長

講演タイトル：多層的生体情報の統合による疾患予防デジタルツインの構築

個々人の疾患感受性の相違に関連する遺伝子多型の総和であるポリジェニック・リスクスコア (PRS) を、様々な疾患について構築、検証し、集団内での疾患罹患 高リスク群を抽出することが可能となりつつある。ここでは、参加者同意を得て、数万人規模での企業健診を基盤とした健診情報に、PRS や他の生体情報を統合して、新規疾患予測システムを構築する試みについて紹介する。

日時：2024 年 2 月 16 日 (金) 16:00-17:30

場所：大阪大学基礎工学研究科 I 棟 204 号室

詳しくは、<https://www.es.osaka-u.ac.jp/ja/accessmap/index.html>

主催 日本応用数理学会 数理医学研究部会

共催 大阪大学数理・データ科学教育研究センター

連絡先：大阪大学数理・データ科学教育研究センター特任教授 鈴木 貴

[Tel:06-6850-6475、suzuki@sigmath.es.osaka-u.ac.jp](mailto:suzuki@sigmath.es.osaka-u.ac.jp)

本研究会は、「令和5年度文部科学書 成長分野における即戦力人材輩出に向けたリカレント教育推進事業」の助成を受けたものです。